



JA 葬祭 通信

地域とともに、ゆたかな暮らしのお手伝い

2016.4月発行 第10号

発行 / 福島県JA葬祭事業連絡協議会
 編集 / 株式会社JAライフクリエイティブ 福島 生活事業部 催事課
 〒963-0725 郡山市田村町金屋字下夕川原76番1
 TEL024 (942) 5078
 ホームページ <http://www.jalcf.jp/index.shtml>
 お客様相談窓口
 (ご意見・ご質問) ☎024 (942) 5078

Contents

- 新合併JAとJA葬祭について
- あの日から5年
- ふくしまニュースリリースサイトをご覧ください
- 新規斎場オープン情報
- 県下統一事前相談会を開催いたします
- JA斎場にて各種イベントを実施しました
- 福島県JA葬祭女性スタッフのための研修会を行いました
- 新盆商品はJAへご法事ご法要もおまかせください



新合併JAとJA葬祭について



平成28年3月からのJA大型合併に伴い、JA名と部署名が変更になったところがあります。県内JA葬祭部署を一覧で掲載いたします。

■ JAふくしま未来

株式会社ジェイエイ新ふくしまライフ 催事センター
 JAふくしま未来 伊達地区 催事課
 JA共同施設(株) (JAふくしま未来 安達地区)
 JAふくしま未来 そうま地区 葬祭センター

■ JA福島さくら

株式会社JA郡山市協同サービス
 JA福島さくら たむら葬祭センターまごころ
 株式会社JAいわき市協同サービス
 JA福島さくら かわうち葬祭センターふるさと

■ JA夢みなみ

株式会社ジェイエイサービスすかがわ岩瀬
 JA夢みなみ 総合サービス課 葬祭センター石川
 JA夢みなみ 総合サービス課 しらかわ典礼センター

■ JA会津よつば

JAあいづ生活(株) 催事センター
 JA会津いいで総合サービス(株) 催事事業部
 みなみ地区本部 催事課
 (株)みどり

■ JA東西しらかわ

株式会社やすらぎの杜

あの日から5年…

2016年3月11日、東日本大震災から丸5年が経ちました。

5年という節目を迎え、今私たちはどんな状況でしょうか？今年ようやく避難指示が解除になる地域があれば、いまでも立ち入りができない地域もあります。長い時間をかけてみなさん復興に向けて取り組んでおられることと思います。

私共JA葬祭連絡協議会では平成24年3月に東日本大震災被災者慰霊祭を執り行い、被災によりお亡くなりになられた方の御霊を慰霊させていただきました。

また、JAではこれまで各地で執り行われた慰霊祭にもお手伝いをさせていただいております。

今後もJA葬祭では皆様の心に寄り添い、震災・原発事故で避難されている組合員の皆様のご相談を承っております。お近くのJAにお気軽にご相談ください。



福島民報社が運営する「ふくしまニュースリリース」サイトに福島県JA葬祭のニュースや情報を載せています！ぜひチェックしてみてください。

※「JA」、「葬祭」でご検索ください。

HPアドレス <http://www.news-r.jp/>

新規斎場オープン情報

(株)JAいわき市協同サービス JAやすらぎ会館 「ラポール錦」



平成28年2月21日オープン

いわき市錦町江栗前28-1 TEL 0246-63-9990



大勢の方にお越しいただき、投げ餅やじゃんがら念仏踊り、和太鼓・吹奏楽の演奏などのイベントを実施し大変にぎわいました。

2月27日(土)内覧会・人形供養祭

2016年も県下統一事前相談会を開催いたします。

ご葬儀のお見積り・JA安心準備ノートの作成・ご葬儀に関するご相談・来場者の皆様に粗品の進呈などを行っております。

場所：県内の各JA葬祭会館にて
平成28年6月26日(日)と10月30日(日)に開催予定です。
皆様お気軽にご来館ください。

JA斎場にて各種イベントを実施しました

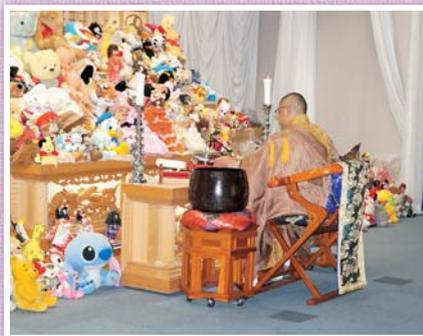
JAあぶくま石川

人形供養祭・ふれあい感謝祭

日時：平成27年10月24日(土)

場所：あぶくま斎場石川

当日は77名が来場し、健康チェック、お茶講座、事前相談会を開催し、手打ちそば販売、ギフト・供物展示、試飲試食コーナーを行いました。人形供養祭では約900体の人形・ぬいぐるみの供養をいたしました。



JAしらかわ

人形供養祭・まごころ斎苑感謝祭

日時：平成27年12月20日(日)

場所：まごころ西郷斎苑

当日は100名が来場し、プレスレット作り体験、思いで写真撮影、事前相談会を開催し、青空市で野菜・生花販売や仏壇展示、試飲試食コーナーを行いました。人形供養祭では、約2,000体の人形・ぬいぐるみ・提灯の供養をいたしました。





福島県JA葬祭

女性スタッフのための研修会を行いました😊



県内各JA葬祭で働く、リーダークラスの女性を集めて「笑声レッスン」や「接客接遇」の研修を初めて開催しました。

仕事柄、業務中に笑顔を発揮することはほとんどありませんが、実はとてもいい笑顔のスタッフのみなさん達です。笑顔のパワーを引き出し、豊

かな表情、自分らしい声、美しい振る舞いを整えることで真心の振る舞いに繋がるのだと教わりました。朝ドラでも話題となりました「女性のパワー」はどの場面においても必要なものです。

この研修を通じて、より良い真心込めたご対応ができればと思っています。



JA斎場で開催したイベントのコーナーで、アロマキャンドル作りが行われました。余ったろうそくで再生可能な部分を選定し、ろうそくを一度溶かして色付けをしたチップを作成。アロマの精製オイルを混ぜ、見た目にも香りにも癒される素敵なアロマキャンドルが出来上がりました。手作り体験した皆さんは大変喜んでいました。

JA伊達みらい

終活フェア・第12回人形ぬいぐるみ供養祭

日時：平成27年11月28日(土)

場所：みらい斎場ほばら、みらい斎場華蓮

JA伊達みらい「終活セミナー」でのチャリティーキャンドル作り

集まった募金は東日本震災関連プロジェクトへ寄付しています。(福島県の農業高校生が育てた忘れな草に三陸で洗浄漂白されたホタテ貝にメッセージを添えた「祈り貝」配布・募金を募るチャリティーイベントです)



株JA郡山市協同サービス

葬儀の事前相談見学会

日時：平成28年1月24日(日)

場所：JA郡山東斎場

当日は50組100名が来場し、相談コーナーのほか、入棺体験や出張にぎり寿司試食や来場者に豚汁のサービスなどがありました。生花や花環、霊柩車展示など実際に見ることができました。



新盆商品はJAへ ご法事・ご法要もJAへおまかせください



今年新盆を迎える組合員の皆様に、JAの新盆商品の取扱いとお引き物のご案内をいたします。ご法事ご法要の料理や法要ホールの利用など、JAにご相談ください。

●香典返しにはなぜお茶が？

昔、中国から招いた僧侶たちは万病の薬としてお茶を持ってきました。その僧侶たちが、健康を守ってくれる感謝の気持ちとして毎日仏壇にお供えしていたこと（献茶）が日本の上流階級から一般庶民にまで広まっていったのが習わしで、そこから「仏事にはお茶」という習慣が定着したようです。



香典返しのお茶は使って無くなる「消耗品」です。不幸を残さないためにも、使ったら無くなるものを贈るのが好ましいとされる風習から日持ちのする飲食物やタオル石鹸などの日用品が香典返しに使われたようです。

お茶は境界を区切る象徴的なものです。

昔からお茶の木は、持ち主の境界を示す目印として、庭や田畑の土地の境界に植えられました。お墓の生垣にも植えられ、あの世とこの世の境界ともなっていました。親しくしたい人を「お茶に誘う」、親しくなった人を「お茶のみ友達」、訪問先でお茶が出されれば受け入れてもらっていると考えられているように、言葉や行動に、お茶＝ある一線の意味が含まれています。香典返しにお茶を配るのは「この世とあの世との間に境界を設け、故人とお別れをする」「お茶を飲みながら故人を偲ぶ」という意味から用いられるようになりました。

参考：メモリアルハウ斯拉ビューより 参考：引き物ドットコムより

●JA葬祭でのお料理

JA葬祭ではJA・斎場ごとに地元の有名料理店やホテルなどの地産地消で季節感のあるおいしい料理をご提供しています。



詳しくは
お近くのJAに
ご相談ください。

県内JA葬祭窓口に関しては
(株)JAライフクリエイト福島
HPをご覧ください。

<http://www.jalcf.jp/index.shtml>

JAライフクリエイト福島

検索

